

道みちをえら択らぶ ― 外道げどうの制多せいだにきえ帰依きえすることななかれ ― (二版)

外道げどうの代表だいひようむつ六つあり  
真理しんりに適かなわぬ外道げどう

物もので成なり立たつ世界せかいなり

心こころも脳波のうはの働はたらき次第しだい  
唯物論ゆいぶつろん

全すべては運命うんめい定いまれり

逃のがれ得えぬこと従したがわん  
運命論うんめいろん

人じん生せい快こころよく在あろう

苦くるしみ見みずたのに楽もとしみ求もとむ  
快樂主義かいらくしゆぎ

終おわり良よければ全すべて良よし

悪あく行ぎ結果けつも知ち恵え次第しだい  
因果否定いんがひてい

所詮しよせん真理しんりは分わかり得えぬ

求もとめる努どり力りきも疑うたわん  
懷疑論かいぎろん

欲よくから我わが身みが悪あくをなす

体からだを苦くるしめ心こころを澄すます  
苦行主義くぎようしゆぎ

仏ほとけの教おしえは無む常じようを悟さとり  
真理しんりの正しやう道どう

無む我がを学まなびて断だん悪あく修しゆ善ぜん  
道理どうりに生しやう死じする

正ただしい導みちびき求もとむべし  
無上むじやう菩提ぼだいを演えん説ぜつする師し  
宮城みやぎ県けん大崎おほさき市し 瑞川みづがわ寺てら住職ぢゆうしやく 木村きむら謙文けんぶん